



# Information

戦略事業の成長を加速へ

## アディティブマニュファクチャリング事業の統括会社を米国に設立

2023年4月26日

株式会社ニコン(社長:馬立 稔和、東京都港区)は、米国カリフォルニア州に、アディティブマニュファクチャリング事業の統括会社 Nikon Advanced Manufacturing, Inc. (CEO: Hamid Zarringhalam、Co-CEO: 柴崎 祐一)を設立しました。

ニコンは2022年度よりスタートした中期経営計画において、デジタルマニュファクチャリング事業を戦略事業と位置付けています。その中でも急速な市場の拡大が見込まれるアディティブマニュファクチャリング(付加工)事業の強化を目的として、2023年4月にアドバンストマニュファクチャリング事業部を発足しました。

今回、米国に設立した新会社はアドバンストマニュファクチャリング事業部の「事業部本社」となり、日米欧を含むアディティブマニュファクチャリング事業を統括します。ニコンが「事業部本社」を日本国外に置くのは、1917年の創業以来初めてとなります。営業開始は2023年7月を予定しています。

米国西海岸には精密な金属加工のニーズが大きく、成長性が高い宇宙航空産業や、電気自動車(EV)シフトや自動運転技術の進展で変革が進む自動車産業が集積しています。新会社はきめ細やかな顧客対応と意思決定の迅速化で、米国を基盤に日米欧で事業拡大を図ります。これまでの戦略的投資で子会社化した金属3Dプリンターを手掛けるドイツの SLM Solutions Group AG、宇宙航空部品の受託生産に強みを持つ米国の Morf3D Inc.がそれぞれの顧客基盤を活かしたビジネスを継続しつつ、ニコンを含めた技術・知見を組み合わせることで事業シナジーを追求し、ワンストップで最適なソリューションを提供します。

ニコンは2030年の「ありたい姿」として、「人と機械が共創する社会の中心企業」を掲げています。戦略事業であるデジタルマニュファクチャリング事業においては、長年にわたり培ってきた光応用技術でものづくりの世界に革新をもたらし、豊かでサステナブルな社会の実現に貢献していきます。

### 新会社の概要

社名	Nikon Advanced Manufacturing, Inc.
所在地	米国カリフォルニア州
資本金	2,500万USドル
代表者	CEO: Hamid Zarringhalam、Co-CEO: 柴崎 祐一
人員数	約20名(2023年7月の営業開始時点)
主な事業	アディティブマニュファクチャリング事業の統括管理、事業企画
出資構成	Nikon Americas Inc. 100%

この件に関する問い合わせ先

---

●報道関係の問い合わせ先

株式会社ニコン 経営管理本部 広報部  
108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティC 棟

馬淵・ダットワーニ  
03-6433-3741

●ニコン・ホームページ

<https://www.jp.nikon.com/>

本プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。